

【事例 1 1】 高齢者の生きがいと健康づくり推進事業

実施年度	平成15年度～	連携・協働形態	委託												
事業内容	<p>元気高齢者がいつまでもその健康を維持し、増進していくため、NPO法人かしまスポーツクラブに委託し、60歳以上の市民を対象とした、健康と体力づくりのための教室を開催する事業である。</p> <p>高松緑地温水プールを活用した、シニアスイミングサークル活動の促進と普及を図る「シニア水泳教室」、生活習慣病予防が必要と思われる方を対象とした「運動指導教室」、子ども・一般市民・高齢者等、世代間での交流及び生きがいづくりを支援する「世代間交流事業」を実施し参加者は3事業で230名を予定している。</p>														
連携・協働の範囲	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>計画</th> <th>実施</th> <th>実施後の評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>行政</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>NPO</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				計画	実施	実施後の評価	行政				NPO			
	計画	実施	実施後の評価												
行政															
NPO															

〈行政〉

市町村名	鹿嶋市	担当課	介護長寿課	電話	0299-82-2911
------	-----	-----	-------	----	--------------

連携・協働事業を行ったきっかけ (発意者:行政・NPO)

高齢者を迎え、元気高齢者がいつまでもその健康を維持し、増進していくような事業を展開するため、介護予防拠点整備事業で整備をした高松緑地温水プールを活用し、NPOに年間をとおして事業の委託をするものである。

役割分担

NPO側：委託契約書の仕様に従い、年間計画等を作成し事業を実施する。

行政側：継続的に事業を実施するため、予算の確保及びPRを行う。

連携・協働によるメリット等(事業成果)

NPOが指導する水泳教室の参加者は、教室終了後も個人的にプールを利用し、趣味と健康づくりを楽しんでいる。

連携・協働する上で配慮した点

NPOが事業実施計画を作成する段階で、温水プールを管理又は利用する期間と連携を図ること。

課題と対応

実施までの問題と対応

- ・ 初めて取り組む事業であり、事業のPRと参加者への周知を行政とNPOで行うことにした。
- ・ 交通機関の確保 市内循環バスの延長

連携・協働の今後の展望

保健センターとNPOの連携を深め、生活習慣病予防のため「運動指導事業」の参加者を募集して取り組んでいきたいと考えている。

《協働相手のNPO》

団体名	特定非営利活動法人 かしまスポーツクラブ	電話	0299-82-9042
住所	〒314-0014 鹿嶋市光1番地		